



2021年11月19日

株式会社羽島企画

日本最大級のみセスコンテスト「Mrs of the Year」

ファイナリスト・特別賞を受賞した

宇野恵利子が 羽島市長を表敬訪問

福祉・介護サービス事業、教育分野を展開するトータルケアマーズグループ（株式会社羽島企画／本社 羽島市小熊町）の代表取締役社長を務める宇野恵利子が、今月13、14の両日、千葉市の幕張メッセで開かれた「**Mrs of the Year（ミセス・オブ・ザ・イヤー）2021 JAPAN FINAL 日本大会**」に**ファイナリストとして出場し、特別賞（STORY賞）を受賞**しました。**羽島市の松井聡市長を表敬訪問**し、大会の報告を行います。

Mrs of the Year（ミセス・オブ・ザ・イヤー）は、「自身のリミットをつくらず、エイジレスにボーダーレスにジェンダーレスにチャレンジをし続ける、愛と感謝に溢れたカッコいい女性になろう」を理念に、女性の「生き方」にスポットを当てた日本最大級のみセスコンテスト。JAPAN FINAL 日本大会には、各地区予選を勝ち抜いた20歳から99歳までの男女が出場。部門は Brilliant（20～42歳の婚姻歴のある女性）、Precious（43歳以上の婚姻歴のある女性）、Gorgeous（30歳以上の婚姻歴のない女性）、ミスター（30歳以上の男性）の4部門に分かれてグランプリを競いました。

宇野恵利子社長は、8月に岐阜県内で初開催された岐阜大会（予選）を通過。JAPAN FINAL 日本大会では、155名が出場した Precious（プレシヤス）部門に登場しました。舞台では、「25年前の挑戦は起業でした。25年後の挑戦は、このステージです。素敵でカッコいい70代に向けて頑張ります」とスピーチを披露。自分の人生に誇りを持ち、幸せな社会を次世代へと繋ぐため、地域のオピニオンリーダーとなる力を持つ女性に贈られる「STORY賞」を受賞しました。（ファイナリストでの受賞は、グランプリ、準グランプリ、特別賞など）

このたび、大会の報告を行うため、羽島市長を表敬し、受賞の喜びを伝えます。

記

【表敬訪問】

- 日 時 2021（令和3）年11月19日（金）午前11時
- 訪問者 Mrs of the Year（ミセス・オブ・ザ・イヤー）2021 JAPAN FINAL 日本大会
ファイナリスト・特別賞（STORY賞）受賞者
宇野 恵利子（株式会社羽島企画 代表取締役）

【出場経緯】

- [ミセス・オブ・ザ・イヤー2021TOKAI 岐阜大会]
2021（令和3）年8月29日（日） じゅうろくプラザ（岐阜市）
Precious 部門 予選通過（JAPAN FINAL 日本大会ファイナリスト）

- [ミセス・オブ・ザ・イヤー2021TOKAI 愛知大会]
2021（令和3）年9月20日（月） 名古屋東急ホテル（名古屋市）
CROWNING GRORY2021 受賞

- [Mrs of the Year（ミセス・オブ・ザ・イヤー）2021 JAPAN FINAL 日本大会]
2021（令和3）年11月13（土）14日（日） 幕張メッセ（千葉市）
特別賞（STORY賞）受賞

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社羽島企画 総務部広報課 （担当）吉安 TEL：058-201-7606
株式会社羽島企画 トータルケア Mama's
羽島市竹鼻町 112-1 <https://www.hashimakikaku.com/>